

長崎県長与町議会
令和5年9月定例会

みんなの 議会

No.187

- ・令和4年度決算審査 ②
- ・一般質問 ⑧
- ・プレゼント付き！読者アンケート ⑪
- ・議会報告会のお知らせ ⑯

町議会だより
nagajo ながよ

町民と共に歩む



Photo title: 夏つ向勝負 (高田郷)

住みやすい長与へ

認定
賛成12:反対1

歳入 154 億 4289 万円 岁出 142 億 9453 万円

注目事業ピックアップ

西高田線街路整備事業

3億1519万円



4年度は踏切拡幅工事などを実施しました。進捗率は事業費ベースが86%で、8年度に完了予定です。

急傾斜地崩壊対策事業（維持工事）

2943万円



急傾斜地崩壊による災害から住民の安全を確保するため、吉無田地区急傾斜地ののり面維持工事を行いました。

小・中学校特別教室空調機設置工事

5756万円



町立の小・中学校の音楽教室に空調設備を整備し、学校施設の環境改善を図りました。

高田保育所の自然環境教育

22万円



長崎県の環境教育アドバイザー制度を活用し、入所児や職員などを対象に、園庭などの自然活動を行いました。

出産・子育て応援事業

3278万円



妊娠届出時から計3回の面談を行うとともに、妊娠時と産後にそれぞれ5万円を給付しました。

高齢者交通費・健康づくり助成事業

1628万円



高齢者の外出の機会や健康づくりの場を確保し、生きがいを高めて介護予防につなげるために70歳以上の人には2500円分の助成券を交付しました。

①

歳入 154億4289万円

- ①町 税 47億3938万円 (30.7%)
- ②国庫支出金 29億7063万円 (19.2%)
- ③地方交付税 26億5986万円 (17.2%)
- ④県 支出金 11億8210万円 (7.7%)
- ⑤地方消費税交付金 9億1837万円 (6.0%)
- ⑥町 債 8億7637万円 (5.7%)
- ⑦そ の 他 20億9618万円 (13.5%)

①

歳出 142億9453万円

- ①民 生 費 58億2592万円 (40.8%)
- ②土 木 費 17億 313万円 (11.9%)
- ③総 務 費 15億1702万円 (10.6%)
- ④教 育 費 14億4060万円 (10.1%)
- ⑤衛 生 費 14億3696万円 (10.0%)
- ⑥公 債 費 13億5338万円 (9.5%)
- ⑦そ の 他 10億1752万円 (7.1%)

※数字は端数を処理しています。

令和5年第3回定例会を9月5日から21日までの17日間の会期で開き、令和4年度一般会計決算・特別会計決算・令和5年度一般会計補正予算など、18議案について慎重に審議を行いました。

コロナ禍においても町民にとって

令和4年度一般会計歳入歳出決算



予約システムの導入で利便性が向上

主な質疑

プレミアム付き商品券

Q 商品券は500円券を発行する検討はしなかつたのか。

A 発券量が倍になることによるコスト面と、換金作業等の事務量を検討し、1000円券の発行となつた。

スポーツ施設予約管理システム

Q スポーツ施設予約管理システムが導入されたが、利便性は高まっているのか。

A システムでの入力が約8割、窓口が約2割で成果は上がっていると思う。

障害者相談支援事業

Q 1836件の相談の内容はどうななものがあるのか。

A 障害を持つているが何をしたらしいのか、どこに行けばいいのかなど、入り口の相談がある。

東高田町営住宅

Q 東高田町営住宅は建設から年経過していく、長寿命化工事はどのような工事をしたのか。

A 建設してから30年以上経つているが、外壁の塗装等をやり替えていなかつたことにより、長寿命化計画に基づき外壁の改修工事を行つた。



ミックンタオルを持つミックン

介護施設への緊急支援補助金

Q 介護サービス施設等原油価格に補助したのか。

A グループホーム、特別養護老人ホームなど入所系と通所系の施設には電気代を補助した。また、訪問系、相談系の施設にはガソリン代を補助した。

イメージキャラクター商品

Q ミックンのタオルを千枚作成したが、何に使われたのか。

A シーサイドマルシェなどで一般販売をしたり、自治会敬老会行事などに利用している。

反対討論

財源の公平支出の観点から反対

大型事業への投資的経費が、町の財政の身の丈を超えており、それが住民福祉の有料化や廃止、削減などという形で影響を及ぼしていると考える。住み続けられる町づくりのためにも、また、予期せぬ激甚災害への対応のためにも、弾力的な財政運営ができるようにしておく必要があると思う。

(堤)

賛成討論

財源確保も支出内容も評価する

経常収支比率がコロナ禍前よりも下がり、税収は過去5年間で最大となつてている。さらに徴税の滞納繰越額が4年前から47%近く減少するなど、財源の確保から支出の調整まで、職員の努力で評価できる財政運営を実現している。新型コロナ対応交付金も、消費者・事業者双方の暮らしを守る施策に使われている。

(八木)

保険者努力支援制度で県内1位を達成

全会一致
認定

歳入
43億
3099万円

県支出金
31億8332万円
73.5%

繰入金
2億3751万円
5.5%

保険税
7億9403万円
18.4%

その他
1億1613万円
2.6%

歳出
42億
2419万円

保険給付費
30億9568万円
73.3%

基金積立金
1億945万円
2.6%

県への納付金
9億3421万円
22.1%

その他
8485万円
2.0%

※数字は端数を処理しています。

国保世帯数
4779世帯
(前年度4864世帯)
被保険者数
7577人
(前年度7841人)

令和4年度国民健康保険特別会計決算

※保険者努力支援制度
特定健診・特定保健指導の実施率
や後発医薬品の使用割合など、医療
費適正化に向けた自治体の取り組み
状況に応じて交付金を交付する制
度。自治体の財政基盤強化につなが
ります。

A
4年度は県内21市町中1位で、
全国1741市・区・町・村中37位と
なっている。

Q
国の保険者努力支援制度(※)
において本町は年々順位を上げ
ているが、4年度の実績はどう
か。

A
激変緩和措置終了後は基金を取
り崩さなければならぬ状況が
来ると思われ、下げるることは難
しい。

Q
財政調整基金が約5億4千万円
になっている。今後、基金の活
用で保険料を上げない、または
下げるることは検討できるか。

主な質疑

75歳以上は5760人
(前年度5443人)

認定

賛成12:反対1

介護認定者数1863人
(前年度1833人)

全会一致
認定

令和4年度後期高齢者医療特別会計決算

歳入
5億9894万円
歳出
5億9667万円

歳入
31億5047万円
歳出
29億2777万円

現状維持を求める
賛成討論
(安部)

反対討論
国・県に制度の在り方を問う
(堤)

主な質疑
Q
前者は高齢者のいきいきサロンを対象とし
た補助金で、町内50カ所くらいを目指して
いるが、コロナの影響もあり増えていない。
後者は介護施設へのボランティア受け入れ
に対する交付金だが、同じくコロナの影
響で町内26の登録施設中、4年度に受け入
れがあったのが2施設だけだったためであ
る。

A
前者は高齢者のいきいきサロンを対象とし
た補助金で、町内50カ所くらいを目指して
いるが、コロナの影響もあり増えていない。
後者は介護施設へのボランティア受け入れ
に対する交付金だが、同じくコロナの影
響で町内26の登録施設中、4年度に受け入
れがあったのが2施設だけだったためであ
る。

最終段階 高田南土地区画整理事業

認定

賛成12:反対1

令和4年度土地区画整理事業特別会計決算

歳入 24億2617万円 歳出 12億2345万円



令和5年8月現在



令和4年3月の状況

令和4年度末工事進捗 (工事ベース)	
道路築造	65・0%
宅地造成	73・3%

主な質疑

Q

販売した保留地12宅地の坪単価はいくらか。今後の販売についての考え方はどうか。

A

平均坪単価は約42万円だった。今後も一般競争入札で販売する。

反対討論

法の主旨に反する

激甚災害が頻発する中、国・県の補助金が確実に履行されるか懸念がある。本事業は住民福祉、まちづくりのための財政を圧迫し続けており、地方自治法の主旨に反しており承認できない。(堤)

賛成討論

予定どおりの完成を望む

事業長期化による地権者・関係者の心配と苦労は十分に推し量られ、早期完成が望まれる。補助金の確実な確保に努め、予定の6年度末に完成させることを要望し賛成する。(堀)

安全な水と快適な生活を送るために

全会一致
認定

令和4年度 水道事業会計決算

令和4年度 下水道事業会計決算

収益的収入	8億650万円	収益的収入	10億465万円
収益的支出	6億7623万円	収益的支出	8億9782万円
資本的収入	1億9147万円	資本的収入	2億2514万円
資本的支出	2億9850万円	資本的支出	5億5777万円

主な質疑

Q

漏水調査の現状はどうか。

A

年間を通して、町内の管路約150キロメートルを水圧試験や音、電気により調査を行っている。

主な質疑

Q

有収率の改善が図られているようだが、その理由は。

A

雨水の影響が大きい。3年度に比べ、4年度は降水量が少なく処理水量が減っている。

主な質疑

Q

下水管の耐用年数とその年数を経過した管はどれくらいあるか。

A

雨水の影響が大きい。3年度に比べ、4年度は降水量が少なく処理水量が減っている。

用語解説

収益的収支…主に維持管理関係
(収益的収入…使用料、負担金等
収益的支出…維持管理費、人件費)

資本的収支…主に設備投資関係
(資本的収入…補助金、借入金
資本的支出…事業費、償還金)

全会一致
可決

インフラ整備などの予算を計上

令和5年度一般会計補正予算（第4号）

任期満了に伴う教育委員会委員任命の議案が提出され、全会一致で同意しました。

山本 淳 氏（高田郷）
やまもと あつし 氏（高田郷）

主な質疑

河川護岸工事

あやめ幼稚園横の道路および河川護岸に亀裂が発生したことから補修工事を行うものです。県が施工主となり、町は道路工事分の費用を負担します。

法務大臣に人権擁護委員の推薦を行ったための議案が提出され、全会一致で適任としました。

金村 真智子 氏
かなむら まちこ 氏
(吉無田郷)

人権擁護委員

既定の予算に歳入歳出それぞれ合計1億4365万7千円を追加し、総額を151億292万4千円としました。

ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2024年度政府予算に係る意見書の提出を求める請願

請願者
長崎県教職員組合長西総支部

橋本 豊志
はしもと とよし

不採択

賛成3:反対10

教職員の働き方改革

不採択

賛成3:反対10

反対討論

現に本町は国指導の下、推進努力をしており特に部活動の見直しについてはすでに国から委託金1130万円を受け実践している。また、中教審特別部会でも本町が好事例として紹介されています。

教職員の働き方改革は今後の課題であり、国に意見書を提出することで豊かな学びの実現と教職員の環境改善を願う。（安部）

平成18年の教育費国庫負担の減額は地域間格差を生み、現に長崎県は教員不足率が全国一高い。子どもたちのために公教育の改善は重要だ。（竹中）

賛成討論

教職員の働き方改革は今後の課題であり、国に意見書を提出することで豊かな学びの実現と教職員の環境改善を願う。（安部）

平成18年の教育費国庫負担の減額は地域間格差を生み、現に長崎県は教員不足率が全国一高い。子どもたちのために公教育の改善は重要だ。（八木）

令和5年第3回定例会の議案および議決結果

議案番号	議 案	審議結果
第46号	長与町印鑑条例の一部を改正する条例	可決（全会一致）
第47号	町道吉無田女ノ都線舗装修繕工事請負契約の締結について	可決（全会一致）
第48号	令和5年度長与町一般会計補正予算（第4号）	可決（全会一致）
第49号	令和5年度長与町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可決（全会一致）
第50号	令和5年度長与町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決（全会一致）
第51号	令和5年度長与町介護保険特別会計補正予算（第1号）	可決（全会一致）
第52号	令和4年度長与町一般会計歳入歳出決算の認定について	認定
第53号	令和4年度長与町駐車場事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定（全会一致）
第54号	令和4年度長与町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定（全会一致）
第55号	令和4年度長与町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
第56号	令和4年度長与町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定（全会一致）
第57号	令和4年度長崎都市計画事業長与町土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
第58号	令和4年度長与町水道事業剰余金の処分及び決算認定について	可決・認定（全会一致）
第59号	令和4年度長与町下水道事業剰余金の処分及び決算認定について	可決・認定（全会一致）
第60号	長与町教育委員会委員の任命について	同意（全会一致）
第61号	人権擁護委員の推薦について	適任（全会一致）
請願第1号	ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるため、2024年度政府予算に係る意見書の提出を求める請願	不採択
発委第2号	核兵器禁止条約の実効性を高めるための主導的役割を果たすことを求める意見書	可決（全会一致）

賛否が分かれた議案（○賛成 ▼反対 ■棄権 ◆除斥 一欠席） 議長は原則採決に加わらないため※で表示

議案番号	堀 田 明 真	藤 田 義 美	岡 田 晴 美	八 木 三 敏	松 林 敏	西 田 健	浦 川 一	中 村 穂	安 部 都	金 子 恵	山 口 憲 一 郎	堤 理 志	竹 中 悟	西 岡 克	安 藤 之 彦	審議結果
第52号	○	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▼	○	○	※	認定
第55号	○	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▼	○	○	※	認定
第57号	○	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▼	○	○	※	認定
請願第1号	▼	一	▼	○	▼	▼	▼	▼	○	▼	▼	○	▼	▼	※	不採択

■棄権：議員自らの意思により表決に参加しないこと。 ◆除斥：議員は自らに利害関係のある事件の議事に参与することができないこと。

本会議の様子をユーチューブで配信しています。（一般質問は登壇議員のページにQRコードがあります）



▲9／5（火）開会初日
議案上程他

▲9／7（木）3日目
議案付託・質疑他

▲9／21（木）最終日
委員長報告・採決

▲9／21（木）最終日②
委員長報告・採決

7人が問う

一般質問

質問は、行財政全般にわたって議員主導の政策論議をするもので、議員も執行側も十分な準備を必要とすることから、事前通告制です。制限時間60分の範囲内で、一問一答制をとっています。

一般質問の記事

質問した議員が実際のやりとりの範囲内で執筆したものです。原稿は、原則として1000文字以内に要約したもので、原文を尊重して掲載しています。

会議録の閲覧

会議録は、長与町図書館、長与北部地区多目的研修集会施設、高田地区公民館、上長与地区公民館、長与南交流センター、長与町議会ホームページで閲覧できます。

会議の中継・配信

本会議の模様を、ユーチューブでライブ配信・録画配信しています。ご自宅のパソコンやタブレットなどからもご覧になれます。

掲載ページ 一般質問の動画にリンクしたQRコードを掲載しております。ぜひご覧ください。

7	八木亮三議員	① ゼロカーボンシティ宣言の進捗と今後について ② 事務事業評価について ③ LGBT理解増進法とパートナーシップ制度について
---	--------	---

8	金子恵議員	① 地域共生社会について ② 福祉バスについて
---	-------	----------------------------

9	岡田義晴議員	① 財政運営について ② 教職員の働き方改革について
---	--------	-------------------------------

10	中村美穂議員	① 消防団員の確保について ② 不登校児童生徒の対応について
----	--------	-----------------------------------

11	堤理志議員	① 行政情報の取り扱いについて
----	-------	-----------------

12	西岡克之議員	① 高齢者福祉について ② 産業振興について
----	--------	---------------------------

13	安部都議員	① 本人通知制度導入及びマイナンバーの誤登録問題について ② 資源化物拠点回収の見直しについて
----	-------	--



八木 亮三 議員

事務事業評価に定量評価の導入を



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

回答 他市町を参考に研究を行っている

■ 議員 本町は事務事業評価を毎年度実施し公表しているが、主観的・定性的内容で費用対効果が分かる定量的評価がされておらず、議会や町民は事業の客観的評価をし難い。事業にかかった人件費などの具体的数値を表すべきではないか。

■ 町長 事業費なども評価材料にしているが、人件費などは定量化が難しい。効果的な評価となるよう他市町を参考に研究を行つており、より良い評価にしたいと考えている。

■ 政策企画課長 事務事業評価は内部の事務改善のためのものであるためだが、5年度は事業の目的や概要を追記するなどで分かりやすく改善する。



再生可能エネルギー導入には慎重さも必要です
(写真はイメージです)

■ 課長 ポジウムを開催してはどうか。
■ 住民環境課長 検討したい。
■ 議員 太陽光発電は脱炭素化に重要ではあるが、全国でメガソーラー建設に伴うトラブルが起きている。建設に對して何らかの制限をかけられる条例をあらかじめ制定しておくべきではないか。

■ 議員 本町がうたう2050年CO₂排出ゼロは町民の協力なくして実現できない。町民参加をどう推進していくか。

■ 町長 町民の参画・協力は不可欠だ。5年度は省エネ家電購入補助を通じて啓発を行つており、6年度以降はZEH(※)補助事業を計画している。

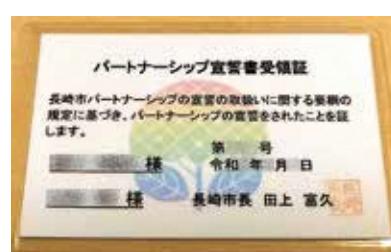
■ 議員 町民に方向性を示し問題意識を共有するためにシン

■ 課長 溫暖化対策のための環境破壊はあつてはならない。他県の状況などを参考にして検討したい。

■ 議員 LGBT法に基づく施策の予定は沿つて検討する

■ 議員 ポジウムを開催してはどうか。
■ 住民環境課長 検討したい。
■ 議員 太陽光発電は脱炭素化に重要ではあるが、全国でメガソーラー建設に伴うトラブルが起きている。建設に對して何らかの制限をかけられる条例をあらかじめ制定しておくべきではないか。

■ 町長 発信や国・県などが主催するイベントの周知、子ども・保護者への人権教育など、国の基本計画に沿つて必要な措置を包括的に検討していく。



長崎市は4年も前にパートナーシップ制度を導入済み

■ 議員 10月にパートナーシップ制度を導入する大村市は、理解が進んでから制度を導入するのではなく、制度の導入を理解促進のための取り組みと位置付けている。本町もそう考えるべきではないか。

■ 総務課長 かえつて分断を招く恐れがある。導入前に当事者に対する地域の人の理解促進を図る必要はあると考える。

■ 議員 10月にパートナーシップ制度を導入する大村市は、理解が進んでから制度を導入するのではなく、制度の導入を理解促進のための取り組みと位置付けている。本町もそう考えるべきではないか。

■ 議員 10月にパートナーシップ制度を導入する大村市は、理解が進んでから制度を導入するのではなく、制度の導入を理解促進のための取り組みと位置付けている。本町もそう考えるべきではないか。



かねこ 恵 議員

どうなる 福祉バスの存続

回答 事業主体の社協と協議を重ねたい



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。



福祉バスの存続でこれまで同様、
さまざまな活動継続を！

■ **副町長** 人件費や設備整備の運営補助金を支給している。また、町と社協の職員間で専門的な部分の協議を行い、より良い関係基盤、そして地域福祉の両輪になる取り組みを行っている。

■ **議員** 社協の正規職員割合は約2割と聞いている。正規職員割合が低いと、組織の信頼度が低いと評価されかねない。今後の福祉サービス充

■ **議員** 福祉バスの存続が危ぶまれている。最悪の場合、廃車せざるを得ないとなるとかと危惧するがどうか。

■ **福祉課長** 事業主体の公社福祉協議会（以下、社協）と協議はしているが、町で判断するところまでは至っていない。

■ **副町長** バスの買い替えも高額になる。また、維持管理にもコストがかかる。固定経費となると厳しい。

■ **議員** 町で福祉バスの運行をするという選択肢はないのか。

■ **副町長** バスの存続でこれまで同様、さまざまな活動継続を！

■ **議員** 福祉バスの存続が危ぶまれている。最悪の場合、廃車せざるを得ないとなるとかと危惧するがどうか。

■ **福祉課長** 事業主体の公社福祉協議会（以下、社協）と協議はしているが、町で判断するところまでは至っていない。

■ **議員** 福祉バスの存続が危ぶまれている。最悪の場合、廃車せざるを得ないとなるとかと危惧するがどうか。

■ **副町長** 事業主体の公社福祉協議会（以下、社協）と協議はしているが、町で判断するところまでは至っていない。

■ **副町長** 事業主体の公社福祉協議会（以下、社協）と協議はしているが、町で判断するところまでは至っていない。

■ **議員** 福祉バスの存続が危ぶまれている。最悪の場合、廃車せざるを得ないとなるとかと危惧するがどうか。

■ **副町長** 事業主体の公社福祉協議会（以下、社協）と協議はしているが、町で判断するところまでは至っていない。

■ **議員** 小学校など多方面から活動が制限されるという声を聞く。地域での社会学習、高齢者の外出支援を考えると、バス事業を継続し住民の活動を妨げない対応が必要だが、見解を尋ねる。

■ **総務部長** 全国的にさまざまな事例がある。今後、社協と協議を重ねていきたい。

■ **議員** 町民への責任を担っているのは、やはり私は行政であると思うがどうか。

■ **副町長** 事業主体の公社福祉協議会（以下、社協）と協議はしているが、町で判断するところまでは至っていない。

■ **議員** 第3次地域福祉計画に福祉サービスを利用しやすい環境を作ると具体的に記載されている。また、厚生労働省が本計画に盛り込むべき事項として、社協の基盤の整備強化などをあげている。それに対する取り組みはどうか。

■ **議員** 福祉バスの存続が危ぶまれている。最悪の場合、廃車せざるを得ないとなるとかと危惧するがどうか。

■ **副町長** 事業主体の公社福祉協議会（以下、社協）と協議はしているが、町で判断するところまでは至っていない。

■ **議員** 第3次地域福祉計画に福祉サービスを利用しやすい環境を作ると具体的に記載されている。また、厚生労働省が本計画に盛り込むべき事項として、社協の基盤の整備強化などをあげている。それに対する取り組みはどうか。

■ **副町長** 研修で貴重体験を現場でこそ分かることがある。地域福祉の難しさや問題点を肌で感じる貴重な体験にもなるので、町職員を社協で研修させてはどうか。

■ **町長** 福祉関連以外でも人事交流、研修を今後実施していきたい。社協の仕事も変わってきた。民間が参入し、仕事の内容も厳しくなっている。もっと話し合いの気持ち、交流も含め対処していきたい。



おかだよしはる議員

本町の財政状況はどうか



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

回答 健全な財政水準を維持している

■議員 令和3年度から5
か年で始動した第10次総合計
画を指針とし、子育て支援体
制の充実や図書館と健康セン
ターの複合施設整備などの建
設事業にも重点的に予算を配
分しているが、本町の財政状
況と今後の見通しをどう考
えているか。

■町長 厳しい財政状況は
まだまだ続くが、健全な財政
水準を維持しながら運営して
いる。今後も適正水準を維持
できる見通しを立てており、
徹底した歳出節減を図り自主
財源の確保にも努める。最小
の経費で最大の効果を上げら
れるよう、健全かつ効率的な
財政運営に取り組んでいく。

■議員 財政力指数、実質
収支比率とともに県内市町の平
均よりも高いが、本町の財政
状況はどう厳しいのか。

■財政課長 人件費、扶助
費などの経常経費は増加して
いく一方で財政は厳しいが、
健全な水準の範囲内で推移し
ている。

■議員 令和3年度から5
か年で始動した第10次総合計
画を指針とし、子育て支援体
制の充実や図書館と健康セン
ターの複合施設整備などの建
設事業にも重点的に予算を配
分しているが、本町の財政状
況と今後の見通しをどう考
えているか。

■町長 厳しい財政状況は
まだまだ続くが、健全な財政
水準を維持しながら運営して
いる。今後も適正水準を維持
できる見通しを立てており、
徹底した歳出節減を図り自主
財源の確保にも努める。最小
の経費で最大の効果を上げら
れるよう、健全かつ効率的な
財政運営に取り組んでいく。

■議員 4年度の一般会計
決算の数値を町民一人当たり
の貯金額と借金額に換算する
と幾らか。

■課長 貯金額は約11万2千
円、借金額は32万3千円で、
類似団体と比較すると借金も
貯金も少ないという状況だ。

■議員 本町の財政状況は
健全な水準を維持できている
と言えるが、今後の財政状況
に對して取り組むべきことは
何か。

■課長 今後も財政シミュ
レーションを繰り返しながら、
適正な事業と適正なコスト
の管理に努め、健全な財政
運営を図っていきたい。

源と、補助金や地方交付税な
どの依存財源の関係をどのよ
うに考えているか。

■課長 依存財源が経常的
に増えてくると財政運営とし
ては厳しいという判断とな
る。引き続き自主財源の確保
に努めていきたい。

■議員 令和3年度から5
か年で始動した第10次総合計
画を指針とし、子育て支援体
制の充実や図書館と健康セン
ターの複合施設整備などの建
設事業にも重点的に予算を配
分しているが、本町の財政状
況と今後の見通しをどう考
えているか。

源と、補助金や地方交付税な
どの依存財源の関係をどのよ
うに考えているか。

■議員 教職員の働き方改革
の進捗は

答 超過勤務者は
大きく減少している

■教育長 5年度4月から
教職員の勤務実態と働き方改
革の進捗状況はどうか。

■教育長 5年度4月から
教職員の勤務実態と働き方改
革の進捗状況はどうか。

答 大きく減少している

■議員 本町の小中学校の
教職員の勤務実態と働き方改
革の進捗状況はどうか。

■教育長 3年度から県の
教職員の勤務実態と働き方改
革の進捗状況はどうか。

答 大きく減少している

■議員 町運動部活動地域
移行推進計画の進捗状況はど
うか。

■議員 町運動部活動地域
移行推進計画の進捗状況はど
うか。

答 大きく減少している

■教育長 3年度から県の
教職員の勤務実態と働き方改
革の進捗状況はどうか。

答 大きく減少している

■議員 ながよ教師塾の成
果はどうか。

■教育長 元年度から開講
し現在までに10人が教師とし
て活躍中である。

■議員 ながよ教師塾の成
果はどうか。

答 大きく減少している

■教育長 元年度から開講
し現在までに10人が教師とし
て活躍中である。

部活動の地域移行



前進する教職員の働き方改革



なかむら
中村
みほ
美穂
議員

機能別消防団の設置は

回答 なり手確保の対策として研究する



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。



消防団員の確保策として機能別消防団を導入している自治体もある（参考：静岡市消防団）

■議員 現在の消防団員の人数、近年の推移はどうか。

町長 町消防団員の定数

月現在279人で、近年の推移は279人から285人の間で増減している。

■議員 4年度に消防団員の報酬の見直しが行われたが、どのような内容か。

■地域安全課長 出動報酬の4時間未満が2500円から4千円に、4時間以上が4500円から8千円に、8時間以上を新たに1万2千円としている。

■議員 大規模災害団員や、予防広報団員などの機能別消防団を今後の消防団員確保の観点から設置する考えはないか。

町長 現在は募集する予定はないが、なり手確保の対策として研究しておく必要があると考えている。

■議員 退職消防団員の意見を生かすアドバイザー制度を設置してはどうか。

■地域安全課長 退団の際に自主防災組織などに協力してもらえないか働きかけを行っていきたい。

■議員 不登校児童生徒への支援の考えは

答 不登校を減らすことが最大の目標

■議員 学校における不登校児童生徒への対応は。

■教育長 個別の支援や働きかけ、別室登校や放課後登校、ICTを活用した個別学習を実施している。また、スクールカウンセラーによるカウンセリングや、居場所づくりとして適応指導教室いぶきを設置している。

■議員 フリースクールに通う子どもの出席扱いについてはどうなっているのか。

■教育長 4年度は放課後等デイサービスやフリースクールで相談、指導を受けた児童生徒については、いずれも出席扱いとしている。

■教育長 フリースクールに通う子どもの財政的支援についてはどのように考えるか。

■議員 複数の自治体が保護者などに対し利用料の補助を行っていることは承知し

ているが、仮に本町で同様の事業を行う場合は、公金を支出する観点から実施主体に対し、主体的および独創的な活動を阻害しないよう配慮することや、NPO法人であることなどを要件とする必要があると考えている。今後も利用料が生じない公設の適応指導教室いぶきの利用奨励とその適切な運営に注力していく。

■議員 不登校児童生徒への支援についての考えは。

■教育長 不登校の児童生徒を減らすことが最大の目標と考えている。家から出られない子どもが家から出るアクションを起こせるような支援をしていきたい。

■町長 財政的なものを含めて支援、働きかけを丁寧かつ粘り強くやっていくことが、求められることだと思っている。



つみ
堤
さとし
理志 議員

議論の記録をまちづくりに生かせ



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

回答 必要に応じ記録を残している

■ 議員 最近は電子データになつてきているので、データも確かにあった。

■ 議員 うまく引き継ぎがされていないと思われる点が5つあった。改善の余地があるのではないか。

■ 総務課長 分からないと

答えたものの、その後、会議録などを確認し判明したもの

■ 議員 今日は町を築いて

このたのは、先人のたゆまぬ努力があつたからだ。これまでの議論の積み上げは今後の問題解決の手がかりになる。

会議録の作成義務がない会議録も残しておく必要があるのではないか。

■ 町長 政策立案や、事務

事業の実施方針に影響を及ぼすものなど、必要に応じた記

録を残すようにしている。

■ 議員 会議録は有効に活用されているか。

■ 町長 新事業を検討する

際にも、過去からの課題を踏

まえて、効果的手法の研究な

どに有効活用されていると考

えている。

■ 議員 うまく引き継ぎが

されていないと思われる点が

5つあった。改善の余地があ

るのではないか。

■ 総務課長 分からないと

答えたものの、その後、会議

録などを確認し判明したもの

も確かにあった。

■ 議員 本人通知制度（※）

答 法整備を国に要望中

問 本人通知制度導入で不正防止を

■ 住民環境課長 令和5年

9月4日時点の未受領者は

786人となつていて。

■ 議員 マイナンバーカー

ドの申請数と受け取り数の差

はどの程度か。

■ 町長 現在のところ確認

されていない。

■ 議員 マイナンバーカー

ドの申請数と受け取り数の差

はどの程度か。

■ 町長 未受領者は

786人となつていて。

■ 議員 他自治体で家庭内暴力の被害者避難先情報が、加害者に漏れる事案が発生し

■ 議員 うまく引き継ぎがされていないと思われる点が5つあった。改善の余地があるのではないか。

■ 総務課長 分からないと

答えたものの、その後、会議

録などを確認し判明したもの

も確かにあった。

■ 議員 本人通知制度（※）

答 法整備を国に要望中

問 住民の個人情報不正取得

■ 住民環境課長 令和5年

9月4日時点の未受領者は

786人となつていて。

■ 議員 マイナンバーカー

ドの申請数と受け取り数の差

はどの程度か。

■ 町長 現在のところ確認

されていない。

■ 議員 マイナンバーカー

ドの申請数と受け取り数の差

はどの程度か。

■ 町長 未受領者は

786人となつていて。

■ 議員 他自治体で家庭内

暴力の被害者避難先情報が、

加害者に漏れる事案が発生し

■ 議員 うまく引き継ぎが

されていないと思われる点が

5つあった。改善の余地があ

るのではないか。

■ 総務課長 分からないと

答えたものの、その後、会議

録などを確認し判明したもの

も確かにあった。

■ 議員 本人通知制度（※）

答 法整備を国に要望中

問 住民の個人情報不正取得

■ 住民環境課長 令和5年

9月4日時点の未受領者は

786人となつていて。

■ 議員 マイナンバーカー

ドの申請数と受け取り数の差

はどの程度か。

■ 町長 現在のところ確認

されていない。

■ 議員 マイナンバーカー

ドの申請数と受け取り数の差

はどの程度か。

■ 町長 未受領者は

786人となつていて。

■ 議員 他自治体で家庭内

暴力の被害者避難先情報が、

加害者に漏れる事案が発生し

■ 議員 うまく引き継ぎが

されていないと思われる点が

5つあった。改善の余地があ

るのではないか。

■ 総務課長 分からないと

答えたものの、その後、会議

録などを確認し判明したもの

も確かにあった。

■ 議員 本人通知制度（※）

答 法整備を国に要望中

問 住民の個人情報不正取得

■ 住民環境課長 令和5年

9月4日時点の未受領者は

786人となつていて。

■ 議員 マイナンバーカー

ドの申請数と受け取り数の差

はどの程度か。

■ 町長 現在のところ確認

されていない。

■ 議員 マイナンバーカー

ドの申請数と受け取り数の差

はどの程度か。

■ 町長 未受領者は

786人となつていて。

■ 議員 他自治体で家庭内

暴力の被害者避難先情報が、

加害者に漏れる事案が発生し

■ 議員 うまく引き継ぎが

されていないと思われる点が

5つあった。改善の余地があ

るのではないか。

■ 総務課長 分からないと

答えたものの、その後、会議

録などを確認し判明したもの

も確かにあった。

■ 議員 本人通知制度（※）

答 法整備を国に要望中

問 住民の個人情報不正取得

■ 住民環境課長 令和5年

9月4日時点の未受領者は

786人となつていて。

■ 議員 マイナンバーカー

ドの申請数と受け取り数の差

はどの程度か。

■ 町長 現在のところ確認

されていない。

■ 議員 マイナンバーカー

ドの申請数と受け取り数の差

はどの程度か。

■ 町長 未受領者は

786人となつていて。

■ 議員 他自治体で家庭内

暴力の被害者避難先情報が、

加害者に漏れる事案が発生し

■ 議員 うまく引き継ぎが

されていないと思われる点が

5つあった。改善の余地があ

るのではないか。

■ 総務課長 分からないと

答えたものの、その後、会議

録などを確認し判明したもの

も確かにあった。

■ 議員 本人通知制度（※）

答 法整備を国に要望中

問 住民の個人情報不正取得

■ 住民環境課長 令和5年

9月4日時点の未受領者は

786人となつていて。

■ 議員 マイナンバーカー

ドの申請数と受け取り数の差

はどの程度か。

■ 町長 現在のところ確認

されていない。

■ 議員 マイナンバーカー

ドの申請数と受け取り数の差

はどの程度か。

■ 町長 未受領者は

786人となつていて。

■ 議員 他自治体で家庭内

暴力の被害者避難先情報が、

加害者に漏れる事案が発生し

■ 議員 うまく引き継ぎが

されていないと思われる点が

5つあった。改善の余地があ

るのではないか。

■ 総務課長 分からないと

答えたものの、その後、会議

録などを確認し判明したもの

も確かにあった。

■ 議員 本人通知制度（※）

答 法整備を国に要望中

問 住民の個人情報不正取得

■ 住民環境課長 令和5年

9月4日時点の未受領者は

786人となつていて。

■ 議員 マイナンバーカー

ドの申請数と受け取り数の差

はどの程度か。

■ 町長 現在のところ確認

されていない。

■ 議員 マイナンバーカー

ドの申請数と受け取り数の差

はどの程度か。

■ 町長 未受領者は

786人となつていて。

■ 議員 他自治体で家庭内

暴力の被害者避難先情報が、

加害者に漏れる事案が発生し

■ 議員 うまく引き継ぎが

されていないと思われる点が

5つあった。改善の余地があ

るのではないか。

■ 総務課長 分からないと

答えたものの、その後、会議

録などを確認し判明したもの

も確かにあった。

■ 議員 本人通知制度（※）

答 法整備を国に要望中

問 住民の個人情報不正取得

■ 住民環境課長 令和5年

9月4日時点の未受領者は

786人となつていて。

■ 議員 マイナンバーカー

ドの申請数と受け取り数の差

はどの程度か。

■ 町長 現在のところ確認

されていない。

■ 議員 マイナンバーカー

ドの申請数と受け取り数の差

はどの程度か。

■ 町長 未受領者は

786人となつていて。

■ 議員 他自治体で家庭内

暴力の被害者避難先情報が、

加害者に漏れる事案が発生し

■ 議員 うまく引き継ぎが

されていないと思われる点が

5つあった。改善の余地があ

るのではないか。

■ 総務課長 分からないと

答えたものの、その後、会議

録などを確認し判明したもの

も確かにあった。

■ 議員 本人通知制度（※）

答 法整備を国に要望中

問 住民の個人情報不正取得

■ 住民環境課長 令和5年

9月4日時点の未受領者は

786人となつていて。

■ 議員 マイナンバーカー

ドの申請数と受け取り数の差

はどの程度か。

■ 町長 現在のところ確認

されていない。

■ 議員 マイナンバーカー

ドの申請数と受け取り数の差

はどの程度か。

■ 町長 未受領者は

786人となつていて。

■ 議員 他自治体で家庭内

暴力の被害者避難先情報が、

加害者に漏れる事案が発生し

■ 議員 うまく引き継ぎが

されていないと思われる点が



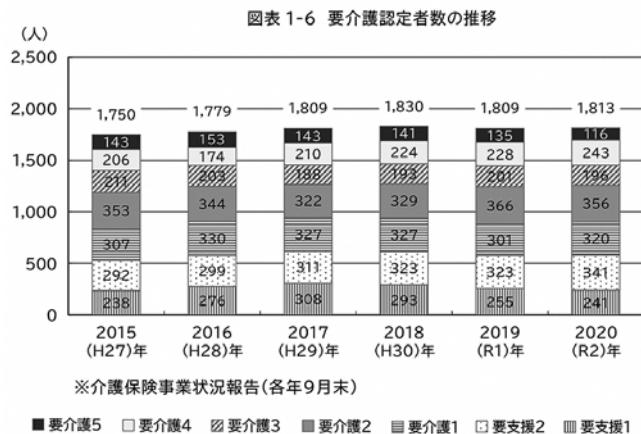
にしおか
西岡
かつゆき
克之
議員

介護施設の入居待機人数は何人か

回答 合計延べ254人となっている



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。



団塊の世代の高齢化で要介護認定者数の増加が想定される
(出典:長与町老人福祉計画・第8期介護保険事業計画)

療技術の進歩や社会福祉の発達で今後さらに進行していくと考える。2030年には60歳以上の5人に1人が認知症にかかるとの推測もある。2025年には、いわゆる団塊の世代が75歳以上の高齢者になる。介護者が高齢となる老老介護や、認知症の人気が認知症の人を介護する認認介護などが出てくる。人生の最終章で悲惨な終末期を送ることのないよう質問するが、本町

の介護施設の待機人数は何人か。
■町長 特別養護老人ホーム2カ所96人、地域密着型特別養護老人ホーム1カ所40人、認知症高齢者グループホーム6カ所118人、合計延べ254人である。

■議員 介護施設の入居条件はどうか。
■町長 特別養護老人ホームに入所できるのは原則、要介護3以上である。特例として、居宅において日常生活を

営むことが困難な人で、やむを得ない事由がある場合には要介護1または2でも認められている。その他、認知症高齢者グループホームは原則町民で、要支援2または要介護1以上の認知症と診断された人が対象となる。

■議員 自宅介護の数は幾らか。
■町長 令和5年6月の実績で、自宅で介護サービスを受けている人は1169人である。

■議員 老老介護の数は幾らか。
■町長 町高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画策定に向けたアンケートで主な介護者の年齢を聞いたところ、70歳以上の介護者が38%となっている。

■議員 今後の高齢者施設の建設はどうするのか。
■町長 現在、6年度からの町高齢者福祉計画・第9期介護保険計画を策定中で、その中で今後の整備方針を決定していく予定である。高齢者

人口の増加が見込まれるため、人口の将来推計やアンケート結果などを参考に検討していく。

■議員 高齢者虐待の発生件数はどの程度か。
■町長 国の調査基準に沿った65歳以上で、養護者による虐待と思われる件数は2年度1件、3年度0件、4年度5件である。

■議員 産業振興財団とIT企業誘致に取り組み中

■議員 以前の質問で、IT企業誘致を提案したが、経過と現状を尋ねる。

■町長 県産業振興財団と連携し、4年度に職員が財団職員と関西地区の企業訪問を行なうなどの取り組みを進めている。小規模企業向けには、4年3月に町企業立地促進助成条例を制定するなどの取り組みを進めており、さらに県立大学ラボの2社と連携の協議を進めている。



あべ
安部
みやこ
都 議員

本人通知制度の早期導入を

回答 法整備を国へ要望している



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。



長崎市は本人通知制度を導入済み

本人通知制度の早期導入を

回答 法整備を国へ要望している



長崎市は本人通知制度を導入済み

■議員 本人通知制度（※）

は不正取得や犯罪、人権被害の是正として必要な手段で、長崎市や五島市、佐世保市が開始している。本町の本人通知制度の導入に向けた進捗状況はどうか。

■町長 正当な第三者の権利を侵害する可能性があることから、本町は導入に至っていない。戸籍事務協議会を通じて法整備を国へ要望している。

■議員 本人通知制度導入自治体は全国でどのくらいか。住民環境課長 約43%が導入していると考えている。

■議員 証明書の交付申請の不正取得の把握事例を聞く。町長 他自治体の不正取

得事件で本町分として、平成23年に2件、29年に1件の不正取得があった。

健康保険証廃止は

■議員 現行の健康保険証の廃止について政府が実施したアンケートにどう回答したか。

■健康保険課長 「保険証の廃止を延期すべき」を選択した。

マイナンバー制度

■議員 マイナンバーカードの交付状況はどうか。

■町長 5年7月末の本町の交付状況は、76・3%である。町長は、普及促進を今後どのように

に図っていくのか。

■住民環境課長 例えば、入院している人など、窓口に来られない人には、出張申請受付を検討している。

■議員 5年8月の共同通

信社の全国市区町村アンケートによると、回答者の90%がマイナンバーカードに関する事務負担を重いと感じている。本町はどう回答したのか。

■課長 マイナポイント付与に伴う交付申請の急増などの理由で、事務負担は重いと回答した。

■議員 職員の負担軽減のための今後の取り組みはどうか。

■課長 5年度に、マイナンバーカードの交付予約システムの導入を予定している。

■議員 本町の誤登録件数はどうか。

■町長 総点検の結果、現在のところ本町の誤登録は認めされていない。

欺被害は把握しているか。また、今後の詐欺被害対策はどう考えているか。

■町長 被害の報告はない。詐欺被害の防止のため、注意喚起を行っていきたい。

■議員 資源化物拠点回収の見直しを

■議員 関係機関と協議し方向性を決める

■議員 資源化物拠点回収のごみステーションへの変更はいつ頃になる予定なのか。

■町長 保健環境連合会や長与・時津環境施設組合と協議し方向性を決定していく。



高齢者や障がい者等にもやさしいゴミ出し環境整備を！

※本人通知制度

13ページをご参照ください。

全会一致で採択し国に意見書を提出

核兵器禁止条約の実効性を高めるための主導的役割を果たすことを求める意見書

昨年6月に開催された核兵器禁止条約第1回締約国会議では、核兵器の非人道性を再確認するとともに、核兵器に依存した安全保障を批判し、条約への参加促進や核被害者援助など、条約の内容を実現する方策を盛り込んだ最終文書である「ウィーン宣言」と具体的な手順や行動を定めた「ウィーン行動計画」が採択されました。

この会議には、核の傘の下にありながらオブザーバー参加した国があったものの、核保有国やその同盟国の方々は参加せず、今後、核兵器禁止条約の実効性を高めるためには、これらの国の参加が大きな課題となっています。

また、核兵器禁止条約の効果的な運用と発展のためには、核保有国やその同盟国をはじめ多くの国が参加し議論が行われることが重要です。

このような中、今年5月には、被爆地である長崎においてG7長崎保健大臣会合が開催され、各国の閣僚により平和公園で献花が行われました。また、同じ被爆地・広島では、G7広島サミットが開催され、主要7か国の首脳により核兵器のない世界に向けた議論が行われました。このように世界のリーダーが被爆地を訪れ被爆の実相に触れたことは、国際的な注目を集める貴重な機会となりました。

長崎と広島で被爆した被爆者の平均年齢は85歳を超えており、核兵器のない世界の実現という被爆者の切なる願いを、唯一の戦争被爆国である日本政府は真摯に受け止め、次の事項を行動に移すことにより、核保有国と非核保有国の橋渡しに努めるなど、核兵器禁止条約の実効性を高めるために主導的役割を果たされるよう強く要望いたします。

記

- 核兵器禁止条約を早期に署名・批准すること。まずは、本年11月に開催予定の第2回締約国会議にオブザーバーとして参加すること。
- その上で、核保有国を含む核兵器禁止条約に署名・批准していない国に対し、署名・批准を要請すること。

令和5年9月21日

長与町議会

議会のICT化、議員報酬・議員定数について

委員長 竹中 悟

○調査期日
令和5年7月18日～19日

○調査場所
奈良県上牧町議会
大阪府熊取町議会

○調査目的

議会のICT化の推進について
議員報酬及び議員定数の見直しについて

（上牧町議会のみ）

○調査を終えて

上牧町議会、熊取町議会はタブレット端末を活用し、議会内の情報伝達、緊急時の連絡、議会資料の閲覧に活用していました。

両観察先で実際にタブレット端末を扱い、どのような機能があり活用方法があるのかを、実体験することができました。一定の導入費用、維持費用はかかるが、逆に削減される費用、軽減される事務負担もあるようです。



上牧町議会

ました。また、議員報酬は過去、時限的に減額していました。なお、毎年報酬審議会を開き、議員報酬額を審議しています。今回の研修内容は、本町議会、議会運営委員会での今後の議論に有効活用していきたいと思います。

編集後記

議会を開催した9月初旬に比べ气温も下がり、空は高く澄み渡り、さわやかな季節となりました。行楽にスポーツ、読書と何をするにもよい季節です。町民の皆さんもどうかこの秋を満喫していただきたいと思います。

さて、9月議会においては前年度に議会で可決した予算が目的に従つて適正かつ効率的に執行されたか見極める決算認定の審査が大きな役割でした。記事でお示ししているとおり、全ての会計の決算を認定できるとする結論でした。

これからも執行機関のチェック役として、職責を果たしてまいります。

(浦川 圭一)

委員長	八木	亮三
副委員長	堀	
委員	藤田	
安部	松林	岡田
浦川	圭一	義晴
都	敏	明美
		眞

長与町議会だより プレゼント付き読者アンケート

「みんなの議会」をより分かりやすい議会だよりにするため、アンケート調査を実施します。皆さまからいただいたご意見を今後の議会だよりづくりに生かしていきたいと思いますので、ご協力をお願いします。

アンケートに協力いただいた方の中から抽選で、ナガヨミックンのエコバッグを10人にプレゼントします。なお、当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

切り取り線

Q1 「みんなの議会」をどこで入手していますか。

1. 自治会配布
2. 役場・公共施設
3. 長与町議会ホームページ
4. その他 ()

Q2 これまで読んだことがありますか。

1. 初めて読んだ
2. 何度か読んだことがある
3. 每号読んでいる (年前頃から)

Q3 関心のある記事は何ですか。(複数選択可)

1. 表紙写真
2. 議案の内容
3. 議案の賛否表
4. 一般質問
5. その他 ()

Q4 全体的な印象はどうですか。

1. とても見やすい
2. まあまあ見やすい
3. 普通
4. やや見にくい
5. 非常に見にくい
(特に気になる点)

Q5 「みんなの議会」へのご意見をご自由にご記入ください。
(例: ○○の記事を載せてほしい など)

切り取り線

応募方法

左記のはがきに郵便番号、住所、氏名、電話番号と、アンケートの回答を記入して送付してください。

また、FAX、メールでの回答も可能です。その場合は下記番号ならびにアドレスまで送付ください。

長与町議会事務局

FAX番号 095-887-2144
メールアドレス gikai@nagayo.jp

締切

令和5年11月30日(木) 消印有効

【個人情報の取り扱いについて】

記入いただきました個人情報は、プレゼントの発送などの目的以外には使用いたしません。



次の定例会は**12月5日(火)** 開会の予定です。

議員と話そう！聞いてみよう！

令和5年度 議会報告会 開催のお知らせ

長与町のまちづくりが見えてくる令和4年度の決算報告と、皆さんと議員との意見交換の会です。

4年ぶりの対面式開催で、今回は試験的に1会場でZoom中継も実施します。会場もZoomも、どなたでもお気軽にご参加ください。多くの方のご参加をお待ちしております。

開催日時	場 所	出席議員
11月10日(金) 19時～20時30分 (18時30分開場)	長与町水道局3階会議室 ※Zoomでも参加できます	堀 真・八木亮三・浦川圭一・中村美穂 安部 都・堤 理志・西岡克之
11月11日(土) 14時～15時30分 (13時30分開場)	長与町ふれあいセンター	岡田義晴・西田 健・松林 敏・金子 恵 山口憲一郎・竹中 悟・安藤克彦

※ZoomミーティングID: 973 0527 3409 パス: 825613 18時30分より入室可

※Zoomの様子は後日YouTubeで録画配信する予定ですので、顔・名前などを出したくない方は
カメラOFFや名前変更などご自身で設定をお願いいたします。

手話通訳が必要な方は10月31日(火)までに議会事務局までご相談ください。

お問い合わせ：長与町議会事務局（役場4階）

メール：gikai@nagayo.jp TEL: 095-801-5700 FAX: 095-887-2144

議長交際費

(令和5年7月1日～9月30日)

寸志・慶祝など	39,520円(5件)
激励カンパ	15,000円(2件)
視察研修土産代など	6,637円(1件)
その他(見舞金・負担金など)	6,600円(1件)
支出合計	67,757円(9件)

表紙の写真



撮影者：佐藤陽菜さん（長崎北陽台高等学校 写真部）

タイトル：真っ向勝負

撮影場所：長崎北陽台高等学校（高田郷）

3年生最後の体育大会での思い出をおさめました。



この「ながよ町議会だより」は、環境に配慮し再生紙と揮発性有機化合物を一切含まないNON-VOCベジタブルインクで印刷されています。

切り取り線

郵便はがき

8 5 1 2 1 9 0

料金受取人払郵便



差出有効期間
令和6年3月
31日まで

（切手を貼らずに
お出し下さい）

長崎県西彼杵郡長与町
嬉里郷 659番地1
長与町役場4F

議会事務局

「議会広報広聴常任委員会」行

切り取り線

氏名	
住所	〒 -
電話番号	
年齢	・10代以下 ・20代 ・30代 ・40代 ・50代 ・60代 ・70代以上 (あてはまるものを〇で囲んでください)

※ご記入がない場合、応募が無効となることがあります。

